

1. 大阪・関西万博関連事業推進本部の役割と検討項目について

万博推進本部の目的

万博開催の機会をとらえて三重の魅力が強力に発信し、観光誘客等へつなげることを目的に「大阪・関西万博関連事業推進本部」を設置

万博がもたらすインパクト

- ・2025年開催の「大阪・関西万博」、2029年開業をめざす「大阪IR」等大型事業が続くことから、大阪・関西地域には、国内外が注目
- ・万博は、会期中に2,820万人が来場し、経済波及効果は2.0兆円とされる一大プロジェクト



この効果を三重県に引き込むための取組が必要

万博推進本部で検討する項目(論点)

大阪・関西万博でめざすもの

- ・三重の魅力を発信し、万博後の誘客をめざす。
- ・万博期間中(R7.4.13～10.13)に三重を訪問してもらう。

この目標を達成するために、以下のことを推進本部で議論・決定していく。

パビリオンで何を展示し、発信していくか

- ・忍者や真珠などの観光資源や食、祭りなどの三重が世界に誇る優れたコンテンツを効果的に発信

大阪から三重への送客(交通手段)の取組促進

- ・大阪からの観光客(三重県への入込約12.6%、約360万人)を増加させるため、交通事業者、旅行会社等と連携した取組を促進

令和2年観光レクリエーション入込客数推計書・観光客実態調査報告書から推計

万博開催前からの集中的なプロモーション

- ・関西圏だけでなく、首都圏においても集中的にプロモーションを実施

宿泊客の受入体制の整備促進

- ・増加する観光客が満足する宿泊施設・魅力ある地域資源を生かした周遊ルートの実現

市町との連携

- ・地域の魅力を発信するために市町と連携した取組を促進

2. 今後のスケジュールについて

令和4年6月

第1回推進本部会議開催

- ・論点整理
- ・スケジュール管理



万博でめざすもの、展示のテーマなどを定める基本方針の検討

各部局の具体的な取組を年度毎にとりまとめたロードマップの検討

令和4年10月

第2回推進本部会議開催

- ・基本方針の策定
- ・ロードマップの策定



基本方針に基づいた展示構成、運営方法、スケジュール、費用などを定める基本計画の検討

とりまとめたロードマップの進捗管理

令和5年3月

第3回推進本部会議開催

- ・基本計画の策定
- ・次年度の取組方向の決定